

## 海老名市議選 11月15日投開票

神奈川ネット公認決定

にした

**西田ひろみ**

西田ひろみは市議2期目をめざし、各地域で「市民が主役のまちづくり」を掲げ、政策を訴えています。子育て支援策として、待機児の解消・子育て支援センターの設置・産前産後ケアの取組み、若者の就労支援や空き家・空き店舗を活用しての多世代の居場所づくりなど、地域で支えあう仕組みを提案していきます。また、環境を守り、脱原発を推進します。

### 議論ができる議会へ

### 県議会 だより

佐々木ゆみこ（ネット宮前／県議）

議会には、政党・会派を代表する代表質問と個人が県政全体に対して質問できる一般質問があります。神奈川ネットは代表質問する機会がなく、4年の任期中に議場での一般質問が一度だけ出来ます。この9月議会で一般質問を行いました。

私たちは、地域で誰もが自分らしく生きていける社会づくりを提案しています。平和を考えるとき、地域の中に貧困や差別を無くすことが重要なテーマと考えて質問を組立てました。質問の約2カ月前から準備を始め、1カ月前から県庁職員へのヒアリングなどを実行してきました。予算の関係やこれまでの施策との整合性などを考えながら質問を組立てます。

しかし、現場の声がどれだけ行政に届いているのでしょうか。県としても課題だと認識しているテーマでは、積極的な意見交換を行うことができま

たが、県が課題だと気づいていないテーマになると、現場が求めている声を質問に入れようにも、なかなか質問する出来ない現状がありました。

議会は議論をする場です。議員は市民から信託を受けて議会で発言する機会を得ています。市民の声を伝え、施策へと繋がる議論が今回の質問では叶いませんでした。議会はどこに向かって議論をしているのだろうかと疑問が消えません。

県の施策や計画を発表している場として議会があるのではないかと感じざるを得ない場面がいくつもありました。自分の力不足を感じるとともに、さらにこれから任期の間には現場の声を行政に届けながら、市民の力で自分らしく暮らすことのできる社会へ近づくような議論ができる議会改革を進めています。

**編集後記**

▼安倍新内閣の掲げる「億総活躍社会」。介護離職ゼロ、待機児ゼロと併せ、これからも経済最優先GDP（国内総生産）600兆円を目指し「新三本の矢」を打ち出した▼しかし、景気の先行きは不透明、社会実現への期待は薄い▼本気で少子高齢社会に立ち向かうのであれば、防衛費に多額の予算を回すのではなく社会保障を充実させるべきだ。

（C・M）

神奈川ネットは、地域政党です。政治に直結しています。多くの政党が政策を競い、多様な地域政党が政策を競い、住みやすいまちをつくる社会をめざします。

#### 今月の神奈川ネット

- 市民の生活・活動法律相談：10/21（水）
- 第10回運営委員会／広報学習会「動画で活動をアピール」／介護保険PJ：10/27（火）
- ともに生きる学習会：10/31（土）
- 市民社会チャレンジ基金調査チームミーティング：11/2（月）
- 東日本大震災復興支援まつり：11/7（土）



法政大学教授の杉田敦さんを講師に学習会を開催しました。学習会は19日の参議院での安保法案の採決直後に開催されました。されましたが、私たちがこれからどうすべきか考える機会となりました。



9/19

### 憲法とローカルパーティ

竹中麻美（ネットいづみ準備会）

9/29

#### ◆エネルギーPJ学習会

### 電力小売全面自由化にむけて パワーシフト宣言！ 岩本香苗（ネットさがみはら）



Japanの吉田明子さんを迎えて学習会を開催し、電力小売りへの参入はマスコミで大きく取り上げられていますが、地域や市民による再生可能エネルギーの取組みを重視しています。また市民の実践が積み重ねた意味は大きなものであるという杉田さんのお話を共感します。

来年4月から中小事業者や一般家庭でも電力会社を選べるようになります。現在、ガス会社や携帯会社など大企業の電力小

電力会社の情報提供は充分ではありません。消費者が自然エネルギーを購入する権利は、国民の不

断的努力によって、これを保持しなければならない」とも書かれています。私たちローカルパーティ

を展開しています。自然エネルギーを中心とする電力会社を

情報提供しています。

神奈川ネットもキャンペーントンの賛同団体に名を連ね「パワーシフト宣言」への参加を呼びかけ

ています。ホームページ上で紹介し、随时



「パワーシフト宣言＝自然エネルギー買いたい宣言」  
自然電力購入希望登録者の越えを可視化します

#### 2016参議院選挙(全国比例)

### ローカルから政治改革

大河原まさこさん



◆プロフィール  
1953横浜市生まれ  
1977国際基督教大学卒  
1993都議会議員初当選  
2007参議院議員初当選